

2022年1月6日

 株式会社 A. L. I. Technologies
 三井住友海上火災保険株式会社

～エアモビリティの普及を推進～
実用型ホバーバイク専用賠償責任保険の提供開始

株式会社 A. L. I. Technologies（代表取締役社長：片野 大輔）とMS&ADインシュアランス グループの三井住友海上火災保険株式会社（代表取締役社長：船曳 真一郎）は、今般、実用型ホバーバイク「XTURISMO Limited Edition[※]」の国内購入者向けに専用賠償責任保険の提供を開始します。

A. L. I. Technologies は新たな移動手段として大きな注目を浴びるエアモビリティの普及推進に向け、2022年度中に国内外へ順次納車を開始する「XTURISMO Limited Edition」に、今回開発した専用保険を、国内の個人ユーザーに対し無償で付帯します。

※実用型ホバーバイク「XTURISMO Limited Edition」は、空間を走行するという今までにない新しい体験を皆さまに提供するエアモビリティです。
 インフラ等の整備が不完全な場所の移動等、幅広い分野での活用が期待されています。



1. 実用型ホバーバイク専用賠償責任保険の特長

- (1) 運転中に限定した対人・対物賠償リスクを補償します。
 本保険は、実用型ホバーバイク運転中の賠償事故を補償するオーダーメイド型の保険であり、A. L. I. Technologies が保険料を負担し、国内の個人ユーザーへ無償で補償を提供します。
- (2) 賠償事故発生時の示談交渉サービスが付帯されています。

＜保険スキーム図＞



2. 開発の背景

新たな移動手段として注目されるエアモビリティの市場は、今後さらなる発展が期待されています。一方、有人ホバーバイクは自動車と同様、運転中の不注意による事故の発生も予想されるため、エアモビリティの普及推進を図るためには保険による購入者・利用者の安心感の向上が不可欠です。そこで、A. L. I. Technologies と三井住友海上は、今回のホバーバイク販売開始に際して専用賠償責任保険を提供するに至りました。

3. 今後の展開

A. L. I. Technologies と三井住友海上は、運転者の操作ミス等によるケガの保険や、ホバーバイクの故障・破損時の補償制度構築等、実用型エアモビリティを取り巻くリスクに対応した商品・サービスの開発を検討し、エアモビリティの普及を後押ししていきます。

以上